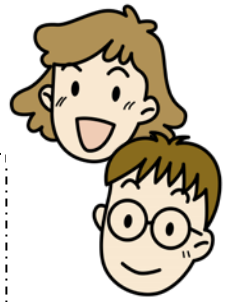


# 「見えない・見えにくいを理解する」



2月2日(火) → 講義 9日(火) → 体験

時間：午前10時～12時

場所：香芝市総合福祉センター 3階・会議室2

講師：中村 泰子 氏 [ NPO 法人尼崎市視覚障がい福祉協会理事  
点訳ボランティア 音声パソコンサポーター ]

「見えにくい」といっても様々です。

- ☆真ん中しか見えない、足下が見えないなど見える部分が少なくなる『視野狭窄』
- ☆全てが濁って見える『白濁』など、さまざまな見え方があります。

全盲体験のアイマスクでは無く、  
見えにくい事を体験するめがねをかけて  
実際に歩いてみます。

☆トイレの場所は  
見つけられるかな？

☆階段の足下、エスカレーターの足下、  
エレベーターのボタンはわかるかな？

☆センター前の歩道、ゆったり  
安心して歩けるかな？

☆自動販売機で飲みたい飲み物を  
買えるかな？

☆市役所に用事がある。さて、どの課が何処に  
あるか、すぐにわかるかな？

☆そんな見えにくい方々を  
どの様にサポートすればいいのかな？

そんな体験をしてみます。  
是非ご参加下さい。

お申し込みは、福祉センター内  
香芝市ボランティアセンターへ  
0745-76-7179

視野狭窄体験めがね



コントラスト低下体験めがね

